

就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	やまうら けん	性別	生年月日・年齢	
氏名	山浦 健	男	2003年8月22日	
競技名／種別・種目	トライアスロン		21 歳	
出身地	長野県長野市			
現住所	滋賀県草津市			
所属先	立命館大学			
練習場所	立命館大学びわこ・くさつキャンパス周辺 関東圏クラブ			

年	月	学歴・職歴
2022	3	長野県立上田高等学校卒業
2022	4	立命館大学スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科入学
2026	3	立命館大学スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科卒業見込み

■免許・資格

普通自動車第一種運転免許

■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦 績
2023	11	2023 Asia Triathlon Cup Kota Kinabalu	出場
2023	11	2023 Asia Triathlon Cup Hong Kong	出場
2024	5	2024 Asia Triathlon Cup Osaka	出場
2024	6	2024 Asia Triathlon Cup Gamagori	出場

■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦 績
2023	9	第1回日本アクアスロン選手権(2023/東京・海の森)	7位
2023	10	第29回日本トライアスロン選手権(2023/東京・台場)	出場
2024	7	京都丹波トライアスロン大会in南丹(2024)／近畿ブロック選手権	優勝
2024	11	第30回日本トライアスロン選手権(2024/東京・台場)	出場

■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私の強みは、主体性と粘り強さです。自分の可能性を広げたいという思いから、大学でトライアスロンを始めました。1年目はメニューをがむしゃらにこなすだけで、全日本学生選手権、56位という成績でした。そこで私は、日本一の選手は、日本一効率的なトレーニングを実践していると考え、そのチームに交渉し、練習に行きました。そこで学んだトレーニング方法や、大学で専攻するスポーツ科学から、日々の体調、栄養摂取、睡眠の質を徹底的に数字で管理しました。また乳酸値を測定し、疲労と回復のバランスをデータで管理することで、最大限のパフォーマンスを発揮できるようになりました。このような主体的な取り組みの結果、2年目の秋に海外派遣のタイムを突破し、5大会アジアカップに出場することができました。また競技活動には多くの資金が必要であるため、スポンサー獲得活動にも取り組みました。断られることも多くありましたが、諦めず継続し、アプローチは200社にもなりました。競技特性や自分が目指す姿と企業のブランドやターゲット層とが、どう結びつくのかを分析し、支援いただくことの価値をご提案することで、思いが届くようになりました。このような主体性と粘り強さで、5社のスポンサー契約と2社の商品アンバサダー契約をいただくことができました。私はこれまでの経験を活かし、オリンピック出場と社会人としてのキャリア形成を目指し、デュアルキャリアを実現します。競技に対する熱意はもちろん、仕事に対する熱量も大きくあります。ご採用いただいた際には、デュアルキャリアを実践するアスリートとして企業のブランド価値向上に貢献し、業務でも確実な成果を出してまいります。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	学生時代のスポンサー活動の経験を活かせる営業や企画の仕事に興味がありますが、どのような業務でも向き合い成果を出します。
②勤務地	関東、中部、近畿
③勤務日数・時間帯	週3～5日の半日勤務を希望します。遠征の際は調整いただけると幸いです。